



平成 18 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17 年 8 月 1 日

上場会社名 アイカ工業株式会社
(URL <http://www.aica.co.jp>)

(コード番号：4206 東証・名証第 1 部)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 渡 辺 修
責任者役職・氏名 財務管理部担当 阿久根善裕 TEL:(052)409-8310

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容)

影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続きを用いております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
(内容)

固定資産の減損に係る会計基準を適用しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 (連結除外 1 社)
(内容)

平成 17 年 4 月 1 日付けで当社は連結子会社の大日本色材工業株式会社を吸収合併しております。

2. 平成 18 年 3 月期第 1 四半期の財務・業績の概況 (平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 6 月 30 日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 1 四半期	22,079	2.8	2,114	1.4	2,188	0.0	905	29.2
17 年 3 月期第 1 四半期	21,473	9.9	2,143	25.4	2,187	25.2	1,278	37.7
(参考) 17 年 3 月期	94,333		10,511		10,542		5,974	

	1 株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18 年 3 月期第 1 四半期	13	64		
17 年 3 月期第 1 四半期	18	14		
(参考) 17 年 3 月期	88	86		

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国経済は、企業業績の改善で設備投資が緩やかに増加し、個人消費も持ち直してきたものの、原油価格の高騰など懸念材料もあり、依然として厳しい状況で推移いたしました。

建築業界におきましては、店舗・福祉施設・オフィスビル等の非住宅市場および住宅市場における分譲住宅や賃貸住宅が底堅かったものの、持家住宅は弱含みとなりました。

このような環境のなかで当社グループは、環境配慮型商品の開発、顧客ニーズにマッチした商品の開発に積極的に取り組む一方、石油化学製品の高騰に対処するため、業務改革、生産効率の向上などコスト削減に努めるとともに、価格転嫁を図ってまいりました。

セグメント別には以下の通りであります。

（化成品セグメント）

環境配慮型商品や安全機能を付加した接着剤系商品、外装・内装仕上塗材の樹脂系商品が売上げを伸ばすことができました。利益面では石油化学製品の高騰に対処するため、徹底したコスト削減や価格転嫁を推し進めましたが、原材料価格の高騰分を吸収することはできませんでした。

（建装材セグメント）

環境配慮型の商品が高い評価を得て、公共施設等で多数採用され、壁面材市場においても新たな顧客を開拓することができました。生産面では、安定した供給体制に注力いたしました。

（住器建材セグメント）

不燃化粧材が新築工事からリフォームまで幅広く採用される一方、素材連携を活かしたドア、システム収納、玄関収納、キッチン扉等のトータル販売が高い評価を得ることができました。

（電子セグメント）

コア商品であるプリント配線板のパターン設計や製造に経営資源を集中するとともに、環境対応化に対するフォローや小ロット対応を進めました。

（その他セグメント）

環境対応の保存剤の受託加工生産に努めました。

このような結果、当第1四半期（平成17年4月1日から平成17年6月30日まで）の当社グループの売上高は22,079百万円（前年同期比2.8%増）、経常利益は2,188百万円（前年同期比0.0%増）となりました。なお、減損会計の導入により特別損失に減損損失563百万円を計上した結果、四半期純利益は905百万円（前年同期比29.2%減）となりました。

（2）財政状態（連結）の変動状況

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1 株 当 た り 株 主 資 本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	78,603	53,949	68.6	812 54
17年3月期第1四半期	75,213	49,698	66.1	747 28
（参考）17年3月期	80,483	53,791	66.8	809 02

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の財政状態は以下の通りであります。

総資産は、前連結会計年度末（平成17年3月31日）と比べ、1,879百万円減少し、株主資本は157百万円増加したため株主資本比率は前連結会計年度末に比べ1.8ポイント上昇いたしました。

総資産の増減の大きなものとしては、現金及び預金が2,600百万円減少しております。これは、法人税等の支払による減少が主な要因です。

また、株主資本の主な増加は、当四半期純利益と利益処分による社外流出等による差引額であります。

【参 考】

平成 18 年 3 月期の連結業績予想

(平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	47,700	5,000	2,550
通 期	100,000	11,200	6,100

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 90 円 73 銭

[業績予想に関する定性的情報等]

中間期及び通期の業績予想につきましては、平成 17 年 5 月 16 日発表の業績予想数値を変更しておりません。

(業績予想の利用に関するご注意)

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

[添付資料]

・(要約) 四半期連結財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 第 1 四 半 期 (平成17年6月30日現在)		前 第 1 四 半 期 (平成16年6月30日現在)		増 減		(参考) 前連結会計年度 (平成17年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増 減 率	金 額	構成比
(資 産 の 部)		%		%		%		%
流 動 資 産								
現金及び預金	14,589		13,164		1,425	10.8	17,189	
受取手形及び売掛金	32,735		31,840		895	2.8	31,969	
たな卸資産	4,734		4,211		522	12.4	4,532	
その他	2,534		2,005		528	26.3	2,271	
流動資産計	54,593	69.5	51,222	68.1	3,371	6.6	55,963	69.5
固 定 資 産								
有形固定資産	16,055	20.4	16,580	22.1	525	3.2	16,630	20.7
無形固定資産	1,327	1.7	783	1.0	543	69.3	1,250	1.6
投資その他の資産	6,627	8.4	6,626	8.8	1	0.0	6,639	8.2
固定資産計	24,010	30.5	23,991	31.9	19	0.1	24,520	30.5
資 産 合 計	78,603	100.0	75,213	100.0	3,390	4.5	80,483	100.0
(負 債 の 部)								
流 動 負 債								
支払手形及び買掛金	14,983		14,566		416	2.9	16,044	
短期借入金	3,630		4,014		383	9.5	3,439	
その他	4,526		5,512		985	17.9	5,622	
流動負債計	23,140	29.5	24,093	32.0	952	4.0	25,107	31.2
固 定 負 債								
退職給付引当金	308		456		148	32.4	418	
役員退職引当金	237		239		2	1.2	233	
その他	493		327		166	50.8	499	
固定負債計	1,039	1.3	1,024	1.4	15	1.5	1,151	1.4
負 債 合 計	24,179	30.8	25,117	33.4	937	3.7	26,258	32.6
(少 数 株 主 持 分)								
少数株主持分	474	0.6	397	0.5	77	19.4	433	0.6
(資 本 の 部)								
資 本 金	9,891	12.6	9,891	13.2			9,891	12.3
資本剰余金	13,744	17.5	13,744	18.3	0	0.0	13,744	17.1
利益剰余金	31,898	40.5	27,833	36.9	4,064	14.6	31,798	39.5
その他有価証券評価差額金	1,352	1.7	1,187	1.6	164	13.9	1,337	1.6
為替換算調整勘定	31	0.0	64	0.1	32	51.4	75	0.1
自己株式	2,906	3.7	2,893	3.8	12	0.4	2,905	3.6
資 本 合 計	53,949	68.6	49,698	66.1	4,250	8.6	53,791	66.8
負債、少数株主持分及び資本合計	78,603	100.0	75,213	100.0	3,390	4.5	80,483	100.0

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 第 1 四 半 期		前 第 1 四 半 期		増 減		(参 考)	
	自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 6 月 30 日		自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 16 年 6 月 30 日				前 連 結 会 計 年 度 自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 3 月 31 日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
売 上 高	22,079	100.0	21,473	100.0	606	2.8	94,333	100.0
売 上 原 価	16,081	72.8	15,497	72.2	583	3.8	68,238	72.3
売 上 総 利 益	5,998	27.2	5,975	27.8	22	0.4	26,094	27.7
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	3,883	17.6	3,831	17.8	52	1.4	15,583	16.5
営 業 利 益	2,114	9.6	2,143	10.0	29	1.4	10,511	11.2
営 業 外 収 益	114	0.5	91	0.4	22	25.2	285	0.3
営 業 外 費 用	40	0.2	47	0.2	7	14.8	255	0.3
経 常 利 益	2,188	9.9	2,187	10.2	0	0.0	10,542	11.2
特 別 利 益	20	0.1	31	0.1	11	36.3	117	0.1
特 別 損 失	610	2.8	37	0.1	572	1,513.5	402	0.4
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	1,597	7.2	2,181	10.2	583	26.8	10,256	10.9
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	830	3.7	1,028	4.8	198	19.2	4,053	4.3
法 人 税 等 調 整 額	181	0.8	165	0.8	15	9.6	145	0.2
少 数 株 主 利 益	42	0.2	38	0.2	3	8.8	83	0.1
四 半 期 (当 期) 純 利 益	905	4.1	1,278	6.0	373	29.2	5,974	6.3

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) (要約) 四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別		当第1四半期		前第1四半期		(参考) 前連結会計年度	
			自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 6 月 30 日		自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 16 年 6 月 30 日		自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 3 月 31 日	
(資本剰余金の部)								
.資本剰余金期首残高			13,744		13,299		13,299	
.資本剰余金増加高								
自己株式処分差益	0	0	444	444	444	444		
.資本剰余金四半期末(期末)残高			13,744		13,744		13,744	
(利益剰余金の部)								
.利益剰余金期首残高			31,798		27,345		27,345	
.利益剰余金増加高								
四半期(当期)純利益	905	905	1,278	1,278	5,974	5,974		
.利益剰余金減少高								
配 当 金	730		714		1,444			
役 員 賞 与	76	806	76	790	76	1,521		
.利益剰余金四半期末(期末)残高			31,898		27,833		31,798	

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(4) 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結会計期間(自平成17年4月1日至平成17年6月30日) (単位:百万円)

	化成品	建装材	住器建材	電 子	そ の 他	計	消去又は全社	連 結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	6,288	6,616	7,243	1,325	606	22,079		22,079
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	556	773				1,329	(1,329)	
計	6,844	7,389	7,243	1,325	606	23,409	(1,329)	22,079
営業費用	6,468	6,107	6,544	1,215	558	20,893	(927)	19,965
営業利益	376	1,282	699	109	48	2,516	(401)	2,114

前第1四半期連結会計期間(自平成16年4月1日至平成16年6月30日) (単位:百万円)

	化成品	建装材	住器建材	電 子	そ の 他	計	消去又は全社	連 結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	6,195	6,277	7,120	1,324	555	21,473		21,473
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	599	989				1,588	(1,588)	
計	6,794	7,266	7,120	1,324	555	23,061	(1,588)	21,473
営業費用	6,267	6,001	6,487	1,220	470	20,448	(1,119)	19,329
営業利益	526	1,265	632	103	84	2,613	(469)	2,143

(注) 1. 事業区分の方法及び各区分に属する主要な製品の名称

事業区分は、製品の種類、販売市場等を勘案し行っており、各事業区分の主要製品は次のとおりであります。

化成品 外装・内装仕上塗材、塗床・壁材、各種接着剤

建装材 メラミン化粧板、化粧合板

住器建材 玄関・室内用ドア、インテリア建材、カウンター、収納扉、不燃化粧材

電 子 プリント配線板、電子システム商品

そ の 他 保存剤、他

2. 当第1四半期連結会計期間及び前第1四半期連結会計期間における営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、399百万円及び470百万円であり、その主なものは、一般管理部門(人事、総務、経理部門等)に係る費用であります。